
Hermes USB Web

Ver.2.0

取扱説明書

目次

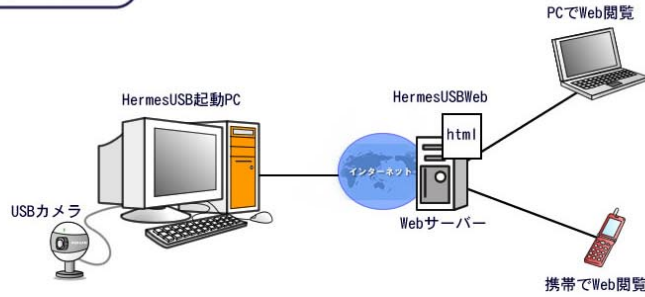
はじめに	3
1章 ホームページの設置	4
1 - 1 . 設置前の準備	5
1 - 2 . 『HermesUSBWeb』をコピー	5
1 - 3 . F T Pソフト(FFFTP)のインストールと設定	6
1 - 4 . 『HermesUSBWeb』の設定	8
1 - 5 . 『HermesUSBWeb』のアップロード	9
1 - 6 . 設定の変更方法	11
1 - 7 . ユーザー認証の設定	15
2章 ホームページを見る	21
2 - 1 . ブラウザの設定	21
2 - 2 . ホームページの見方	24
3章 パソコン用ページの画面構成	26
3 - 1 . ユーザー認証ページ	26
3 - 2 . 通常画像ページ	27
3 - 3 . アラーム画像ページ	29
4章 携帯用ページの画面構成	30
4 - 1 . 通常画像ページ	30
4 - 2 . アラーム画像ページ	31
5章 ファイル構成	33
6章 必要な『HermesUSB』の設定値	35
7章 テクニカルサポート	37

はじめに

HermesUSBWeb(以下、本Webソースまたはホームページと称す)は、USBカメラマルチ制御ソフト『HermesUSB』用(1)のホームページです。本Webソースをお客様ご契約プロバイダーのホームページエリア等にアップロードし『HermesUSB』と連動させれば、USBカメラの映像をインターネットで公開することが出来ます。

1 『HermesSingle』および『HermesMulti』でも使用する事が出来ます。

システム構成



パソコン用Webコンテンツ

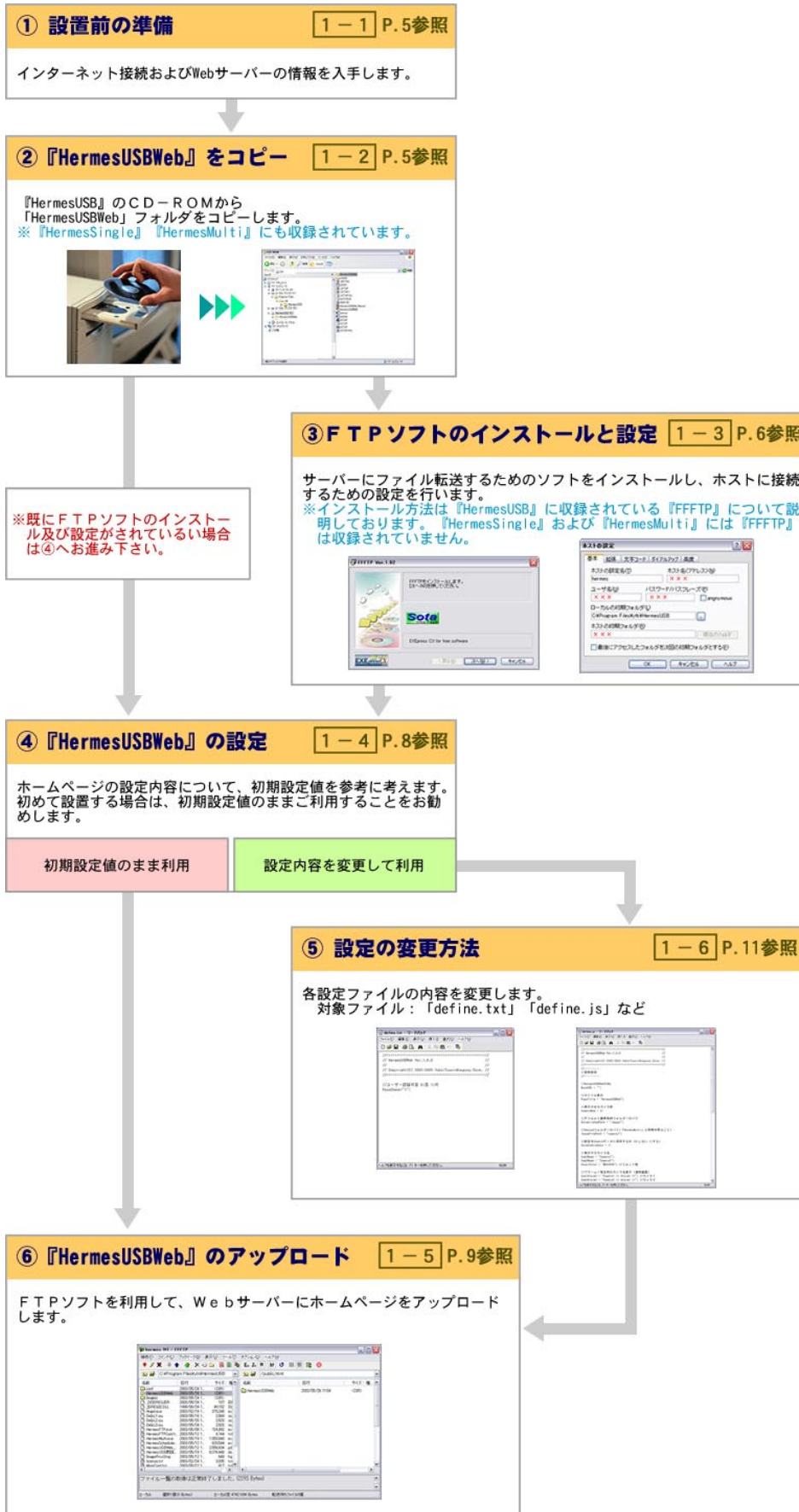


携帯用Webコンテンツ



1章 ホームページの設置

この章では、ホームページ『HermesUSBWeb』の設置について説明します。
設置は下図の様な手順で進めていきます。
各項目の詳細については、以降の【1 - 1】～【1 - 6】を参照して下さい。



※設置が完了したら「2章 ホームページを見る」P.21へ進んで下さい。

1 - 1 . 設置前の準備

本ホームページを設置する前に、以下の設置環境の準備を行って下さい。

『HermesUSB』のインストール

『HermesUSB』をインストールして下さい。インストールしたフォルダ下に『HermesUSBWeb』のHTMLソース及びFTPソフトが格納されます。

詳細については「HermesUSB取扱説明書」を参照して下さい。

インターネット接続

インターネットに接続できるようにパソコンを設定します。

設定については、ご契約されているプロバイダー等にお尋ね下さい。

Webサーバー

ホームページを設置するWebサーバーを準備します。

ご契約されているプロバイダーのホームページエリア等でご利用できます。

また、ホームページをアップロードするためのホスト情報（ホスト名・ユーザー名・パスワード・ホームページを格納するホルダ名）も入手しておいて下さい。

ホスト情報については、ご契約されているプロバイダー等にお尋ね下さい。

準備が終わりましたら、「1 - 2 . FTPソフト(FFFTP)のインストールと設定」P.6にお進み下さい。

1 - 2 . F T Pソフト(FFFTP)のインストールと設定

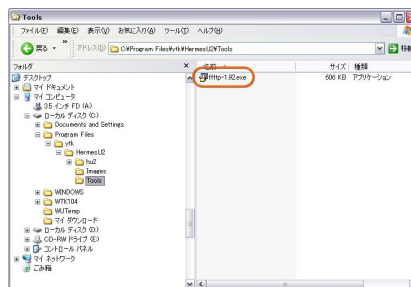
ホームページをWebサーバーにファイル転送するためのソフト(F T Pソフト)のインストールと設定を行います。ここでは、『HermesUSB』に収録されている「FFFTP」のインストール方法を記します。その他のF T Pソフトをご使用の場合は、各ソフトに付属のマニュアル等を参照して下さい。
『HermesSingle』および『HermesMulti』には「FFFTP」は収録されていないので、F T Pソフトがインストールされていない場合は、以下のサイトよりダウンロードして下さい。

Sota Web Page <http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/>

既にF T Pソフトのインストール及び設定がされている方は「1 - 4 .『HermesUSB』の設定」P.8にお進み下さい。

エクスプローラを開き『HermesUSB』をインストールしたフォルダ下の「Tools」フォルダ内にある「ffftp-1.92.exe」をダブルクリックします。

【例】C:\Program Files\ytk\HermesU2\Tools\ffftp-1.92.exe

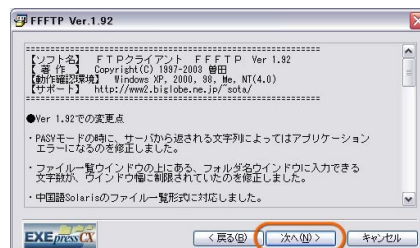


インストーラが起動しますので、「次へ(N)>」ボタンを押します。

「Sota Web Page」ロゴを押すと、「FFFTP」作成者のホームページが開かれます。
「FFFTP」についての詳細はそちらを参照して下さい。



「使用許諾」等の内容をお読み頂き、「次へ(N)>」ボタンを押します。



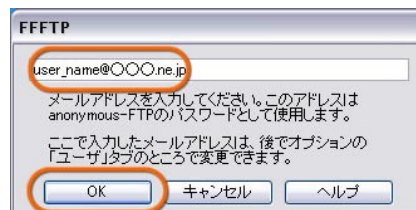
「インストール先フォルダ」を指定して、「次へ(N)>」ボタンを押します。
ここでは「インストール先フォルダ」は初期値のままとします。



「次へ(N)>」ボタンを押します。するとインストールが開始されます。



インストールが完了しメールアドレスを入力するダイアログが表示されたら、ご利用のメールアドレスを入力して「OK」ボタンを押します。



「FFFTP」が起動し「ホスト一覧」が表示されたら「新規ホスト(N)」ボタンを押します。



ホストの設定ダイアログが表示されます。

「基本」タブの各項目を入力して、「OK」ボタンを押して下さい。

「ローカルの初期フォルダ」には、『HermesUSB』をインストールしたフォルダを指定します。

【例】C:\Program Files\ytk\HermesU2

「×××」の項目は、プロバイダー等のホスト情報を入力して下さい。

ホスト情報については、ご契約されているプロバイダー等にお尋ね下さい。



ホスト一覧に作成したホストが追加されます。

「接続(S)」ボタンを押して、ホストに接続して下さい。



接続が完了したら、「1 - 3 . 『HermesUSBWeb』の設定」P. 8 に進んで下さい。

1 - 3 . 『HermesUSBWeb』 の設定

本ホームページには、以下の様な初期設定がされています。
通常は設定を変更せずに、このまま動作させる事が可能です。
初めて本コンテンツを設置する場合は、この初期設定値のまま動作確認することをお勧めします。内容を変更したい場合は、「1 - 5 . 設定の変更」P.11 を参考に必要部分の変更を行って下さい。

初期設定のままにする場合は「1 - 4 . 『HermesUSBWeb』 のアップロード」P.9 へお進み下さい。

設定を変更したい場合は「1 - 5 . 設定の変更」P.11 へお進み下さい。

【初期設定値】

内容	初期設定値	参照図
表示させるカメラ数	2 台	P.27 3-2(d)(i)
ページタイトル表示	HermesUSBWeb Ver.2	P.27 3-2(a)
表示するカメラ名	カメラ 1 の場合： Camera1 カメラ 2 の場合： Camera2	P.33 ~ P.34
アラーム 1 発生時のカメラ名表示	カメラ 1 の場合： Camera1 >> Alarm1 << カメラ 2 の場合： Camera2 >> Alarm1 <<	P.27 3-2(h)
アラーム 2 発生時のカメラ名表示	カメラ 1 の場合： Camera1 >> Alarm2 << カメラ 2 の場合： Camera2 >> Alarm2 <<	P.27 3-2(h)
アラームの表示名	カメラ 1 の場合： Alarm1 カメラ 2 の場合： Alarm2	P.29 3-3(b)
画面選択ボタンの表示名	2つのカメラ画像表示画面： All カメラ 1 表示画面： Camera1 カメラ 2 表示画面： Camera2	P.27 3-2(b)
通常画像ページに表示するコメント	カメラ 1 の場合： Camera1 の画像です。 カメラ 2 の場合： Camera2 の画像です。	P.27 3-2(f)
更新間隔のクッキー保存	保存する	P.26 3-1
停止中の判断する回数	5 回	P.26 3-1
アップロードフォルダへのパス	camera/	P.26 3-1
ユーザー認証可否	認証しない	P.26 3-1

1 - 4 . 『HermesUSBWeb』 のアップロード

FTPソフトを使用して、Webサーバーにホームページをアップロード(ファイル転送)します。
ここでは、『FFFTP』を使用した手順の説明をします。

【手順】

Windowsの「スタート」メニューから「FFFTP」-「FFFTP」を選択します。
デスクトップにアイコンを作成した場合は、それをダブルクリックします。



『FFFTP』が起動します。
「ホスト一覧」よりホームページを設置するホストを選択し、「接続」ボタンを押して下さい。

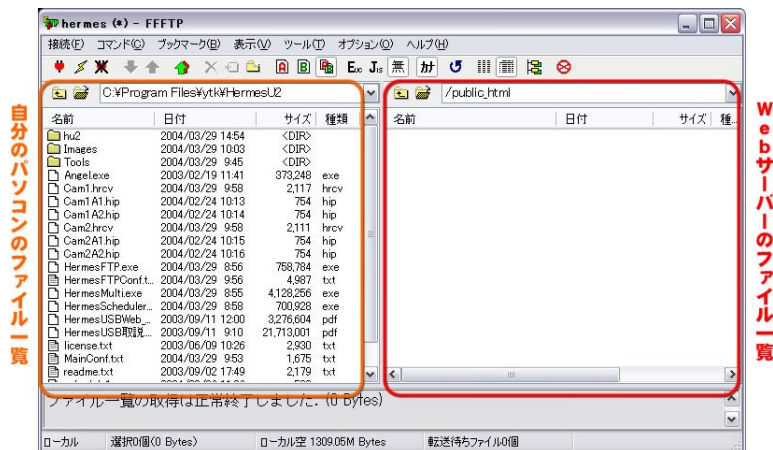


ホストに接続され、ファイル一覧が表示されます。
左側のファイル一覧がローカル(自分のパソコン)上のファイルで、右側のファイル一覧がWebサーバー上のファイルです。

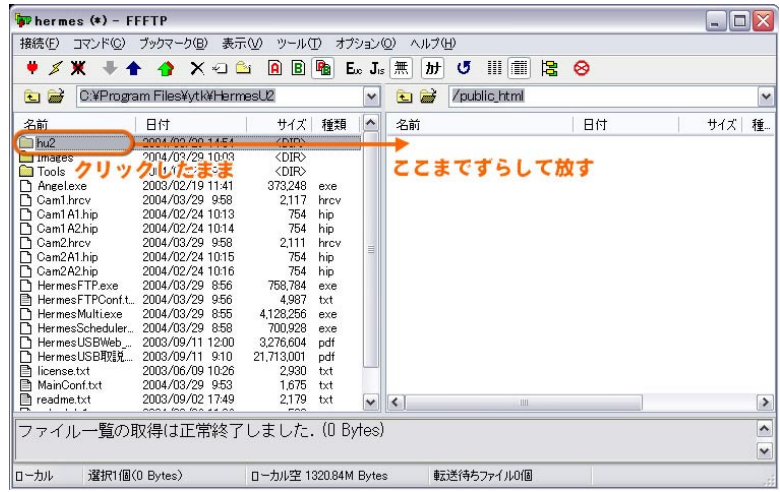
各ファイル一覧には、設定された初期フォルダ下が表示されます。

【例】ローカル: C:\Program Files\ytk\HermesU2

Webサーバー: /public_html



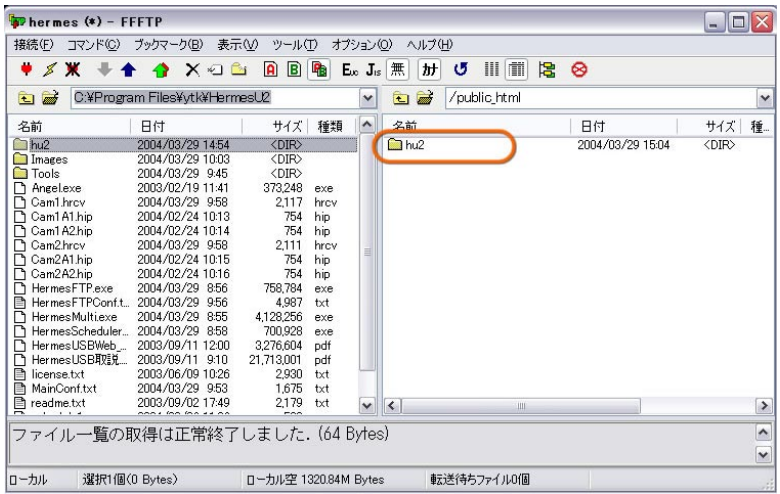
ローカル側（左側）のファイル一覧から「hu2」フォルダを選択し、Webサーバー側（右側）のファイル一覧ヘドラッグアンドドロップします。



アップロードが始まります。



アップロードが完了するとWebサーバー側（右側）に「hu2」フォルダが作成されます。これで『HermesUSBWeb』のアップロードは完了です。



ホームページの文字表示・ユーザー認証可否などの設定を行う場合は、「1 - 5 . 設定の変更方法」P. 11 にお進み下さい。

設定を変更せずに初期設定値のままホームページをご利用する場合、または設定が完了している場合は、「2章 ホームページを見る」P. 21 へ進みアップロードしたホームページをご覧下さい。

1 - 5 . 設定の変更方法

ホームページの設定変更は、設定ファイル(define.js,define.txt)の内容を変更する事で行えます。
主な設定変更については以下の表を参照して下さい。

ページの画面内容については、【図1】を参照して下さい。
設定ファイルの設定箇所についての説明は、【図2】【図3】を参照して下さい。
携帯用ページの設定については、【図4】を参照して下さい。

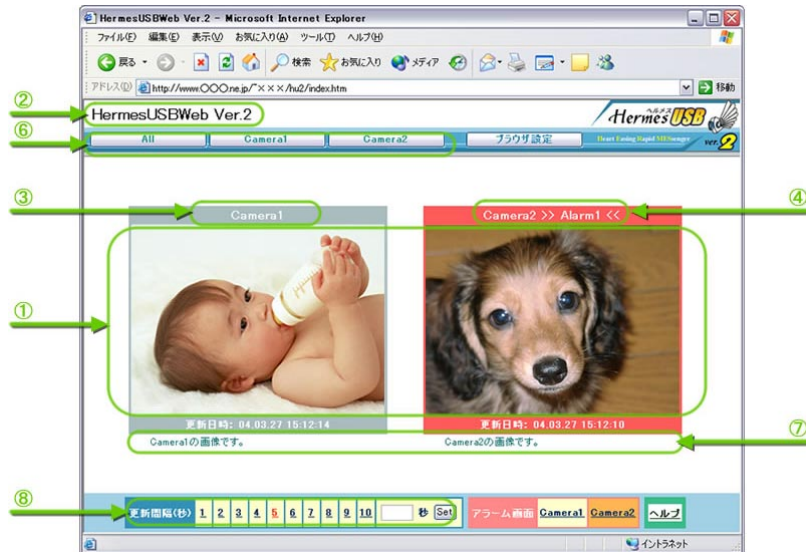
【主な設定変更】

変更内容	画面内容	設定箇所
表示させるカメラ数	【図1】	define.js 11行目 【図2】
ページタイトル表示	【図1】	define.js 14行目 【図2】
表示するカメラ名	【図1】	define.js 17～18行目 【図2】
アラーム発生時のカメラ名表示	【図1】	define.js 21～26行目 【図2】
アラームの表示名	【図1】	define.js 29～30行目 【図2】
画面選択ボタンの表示名	【図1】	define.js 33～35行目 【図2】
通常画像ページに表示するコメント	【図1】	define.js 38～39行目 【図2】
更新間隔のクッキー保存	【図1】	define.js 42行目 【図2】
ユーザー認証可否	【図1】	define.txt 8行目 【図3】 ユーザー認証の設定については「1 - 6 . ユーザー認証の設定」P.15を参照して下さい。

【図1】画面内容

パソコン用ページの以下の場所を設定できます。

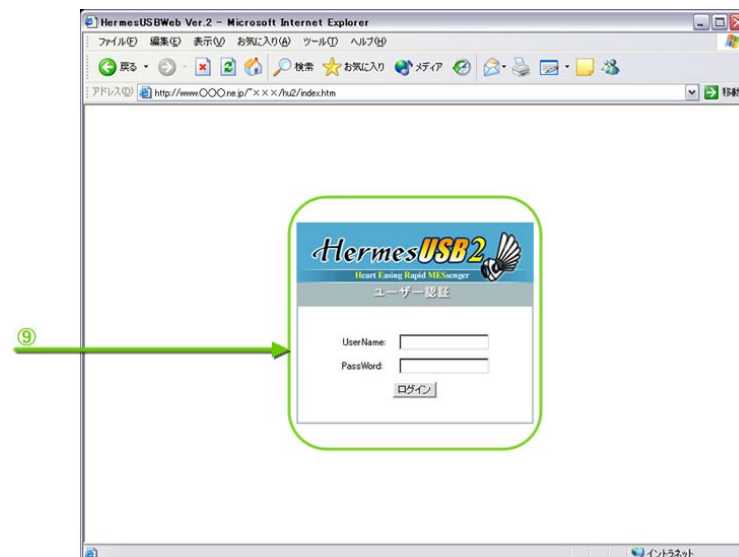
(通常画像ページ)



(アラーム画像ページ)



(ユーザー認証ページ)



【図2】define.js（「hu2」フォルダ直下）

パソコン用ページの各設定が行えます。

```
//=====//
//HermesUSBWeb Ver. 2.0.0
//Copyright (C) 2002-2004 YokoiTuusinKougyou Corp.
//=====//
//変数設定
//=====//

//表示させるカメラ数
CameraNum = 2;

//ページタイトル表示
PageTitle = "HermesUSBWeb Ver.2";

//表示するカメラ名
Cam1Name = "Camera1";
Cam2Name = "Camera2";

//アラーム1発生時のカメラ名表示（通常画面）
Cam1Alarm1 = "Camera1 >> Alarm1 <<"; //カメラ1
Cam2Alarm1 = "Camera2 >> Alarm1 <<"; //カメラ2

//アラーム2発生時のカメラ名表示（通常画面）
Cam1Alarm2 = "Camera1 >> Alarm2 <<"; //カメラ1
Cam2Alarm2 = "Camera2 >> Alarm2 <<"; //カメラ2

//アラームの表示名（アラーム画面）
Alarm1Name = "Alarm1"; //アラーム1
Alarm2Name = "Alarm2"; //アラーム2

//画像選択ボタンの表示名
AllBtnName = "All"; //全カメラ表示ページ
Cam1BtnName = Cam1Name; //カメラ1画像表示ページ
Cam2BtnName = Cam2Name; //カメラ2画像表示ページ

//通常画像ページに表示するコメント
Cam1Comment = "Camera1の画像です。";
Cam2Comment = "Camera2の画像です。";

//設定をCookieデータに保存するか（0:しない 1:する）
SaveCookieData = 1;
```

① 通常ページに表示するカメラの台数を指定します。
使用していないカメラには、「未使用」画像が表示されます。

② 通常ページに表示する、タイトルを指定します。

③ 各ページに表示するカメラ名を指定します。

④ アラーム1、アラーム2発生時に通常ページに表示するメッセージを指定します。

⑤ アラームページに表示するアラーム名を指定します。

⑥ 各カメラページへのリンクボタンに表示する内容を指定します。
※デフォルト値はカメラ名を指定しています。
異なる文字列を指定する場合には、例の様に“ ”で囲って下さい。
(例) Cam1BtnName = "カメラ1へ";

⑦ 通常ページに表示する各カメラ画像のコメントを指定します。

⑧ 画像更新間隔などをCookieデータに保存するかどうか指定します。
「1」を設定すると次回開いた時のページは、保存された更新間隔等で表示されます。

【図3】define.txt（「hu2」フォルダ直下）

パソコン用ページのユーザー認証設定が行えます。

```
//=====//  
// HermesUSBWeb Ver. 2.0.0 //  
// Copyright (C) 2002-2004 YokoiTuusinKougyou Corp. //  
//=====//  
  
//ユーザー認証可否 0:否 1:可  
PassCheck="0"
```

10 ユーザー認証を行うかどうかを指定します。
行う場合は「1」、行わない場合は「0」を指定して下さい。
※ユーザー名とパスワードの設定については、「1-6. ユーザー認証の設定」P.15を参照

【図4】携帯用ページの設定（hu2/i フォルダ下）

『HermesUSB』からFTPされるカメラ画像名が変わった場合は変更して下さい。

「i」フォルダ下の「index.htm」「title.jpg」以外の各ファイル21行目のカメラ画像パスを変更して下さい。

（例）Camera1_3.htm

```
<!--=====-->  
<!-- HermesUSBWeb Ver. 2.0.0 -->  
<!--=====-->  
<!-- Copyright (C) 2002-2004 YokoiTuusinKougyou Corp. -->  
<!--=====-->  
<html>  
<head>  
<title>HermesUSBWeb Ver.2</title>  
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS; no-cache">  
<meta http-equiv="robots" content="none">  
</head>  
<body link="#0000FF" vlink="#0000FF" alink="#0000FF" bgcolor="#CEFFFF">  
<center>  
  
<!-- このタグに表示するカメラ名を記述 -->  
<font color="#000080">Camera1</font><br>  
  
<hr>  
<!-- カメラ画像のパスを記述 -->  
<br>  
</center>  
<hr>  
<font color="#000080">[1]</font><a href="Camera1_3.htm" accesskey="1"><font color="#006699">更新<br></font></a>  
<font color="#000080">[2]</font><a href="Camera1_1.htm" accesskey="2"><font color="#006699">アラーム 1 <br></font></a>  
<font color="#000080">[3]</font><a href="Camera1_2.htm" accesskey="3"><font color="#006699">アラーム 2 <br></font></a>  
<font color="#000080">[4]</font><a href="Camera2_3.htm" accesskey="4"><font color="#006699">他のカメラ</font></a>  
</body>  
</html>
```

このイメージタグにカメラ画像へのパスを記述します。
カメラ画像名を変更した場合は必ず修正して下さい。
※画像名についての詳細は「1-6. ユーザー認証の設定」P.15を参照して下さい。

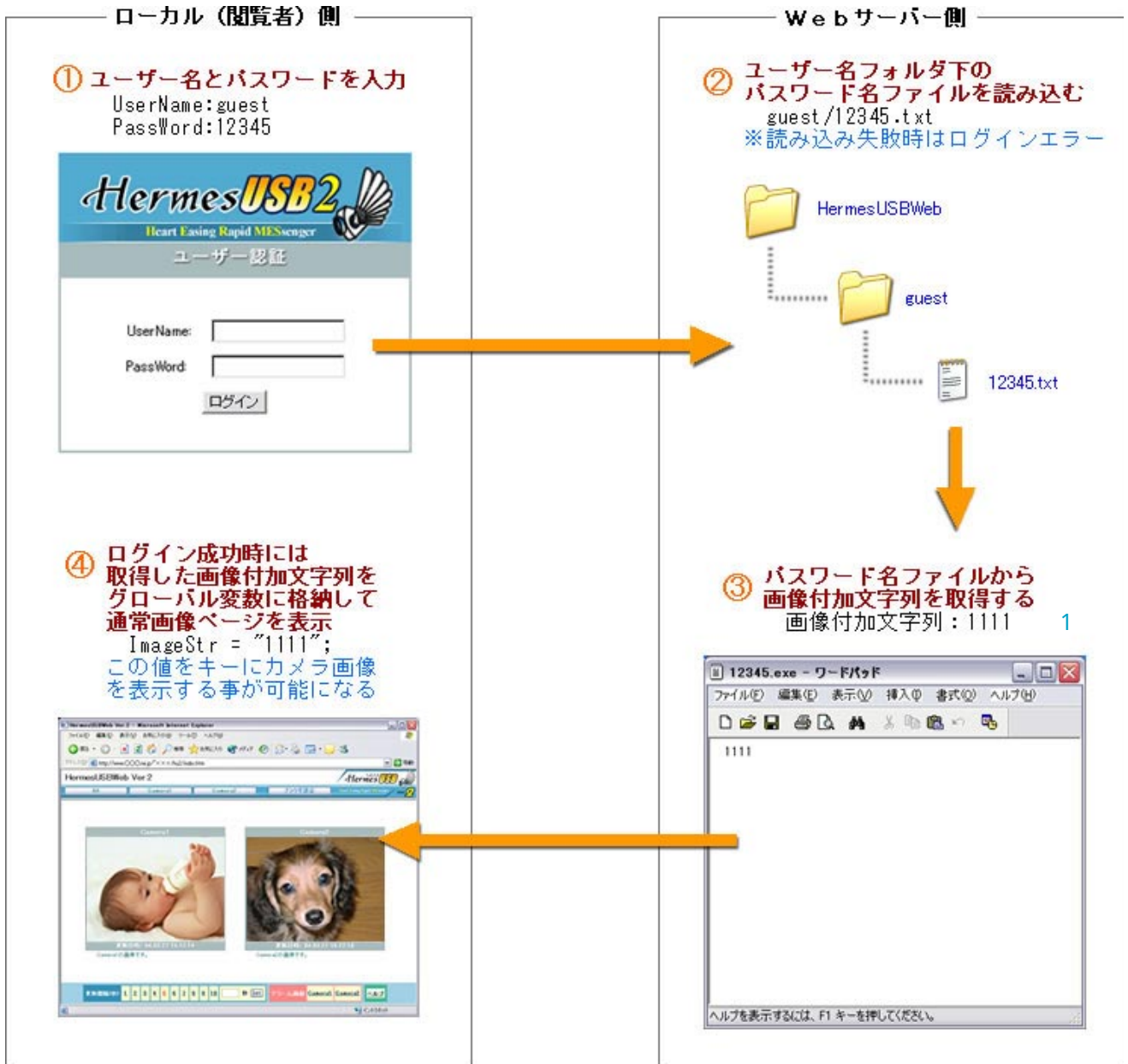
1 - 6 . ユーザー認証の設定

ユーザー認証の仕組み及びユーザー作成例を以下に記します。

ユーザー認証の設定を行うと、通信環境によりカメラ画像と更新時間にずれを生じる場合があります。

携帯用のページは、ユーザー認証を行うことが出来ません。

【認証の仕組み】



1 画像付加文字列とは、カメラ画像を表示するために必要とされる文字列のことを言います。ユーザー認証を有効にした際には、この文字列がないとカメラ画像を表示する事が出来ません。

【ユーザー認証の設定例】

ユーザーを以下の内容とする場合の『HermesUSBWeb』及び『HermesUSB』の設定例を記します。
『HermeseSingle』および『HermesMulti』の場合も同様に行います。

インストールしたフォルダ名等を各環境に置き換えて読み進んで下さい。

ユーザー名: **guest**

パスワード: **12345**

画像付加文字列: **1111**

< HermesUSBWeb の設定 >

「hu2」フォルダ下の「define.txt」をテキストエディタ（ワードパッド等）で開きます。

ユーザー認証有無の値を「1」（有効）にします。

「1 - 5 . 設定の変更方法」【図3】P.14 を参照

『HermesUSB』をインストールした場所の「hu2」フォルダ下にユーザー名フォルダを作成します。
C:\Program Files\ytk\HermesU2\hu2\guest

「guest」フォルダは初期値として既に作成されています。

作成したユーザー名フォルダ下にパスワード名ファイルを作成します。
拡張子は「.txt」にします。

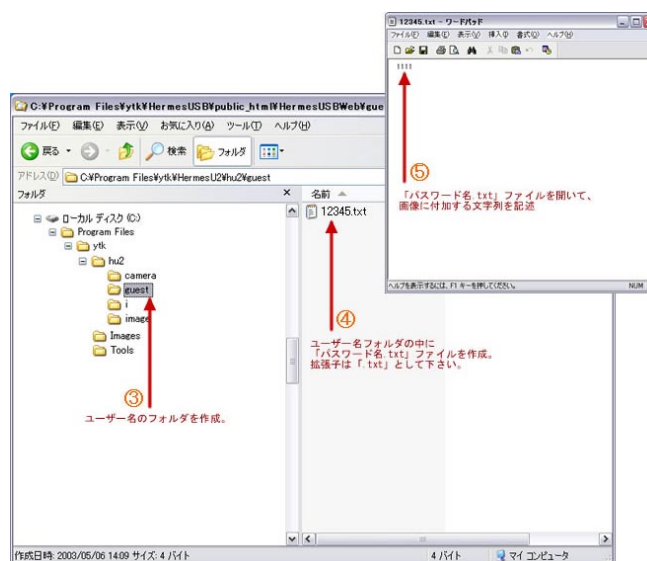
C:\Program Files\ytk\HermesUSB\hu2\guest\12345.txt

「12345.txt」ファイルは初期値として既に作成されています。

作成したパスワード名ファイルをテキストエディター（ワードパッド等）で開いて、画像付加文字列（1111）を記述します。

画像付加文字列(1111)は初期値として既に記述されています。

作成したユーザー名フォルダをFTPソフトなどでWebサーバーにアップロードして下さい。



以上で『HermesUSBWeb』の設定は完了です。

「1 - 4 . 『HermesUSBWeb』のアップロード」P.9を参考に、Webソースのアップロードを行って下さい。

次に『HermesUSB』の設定を行います。（次頁へ）

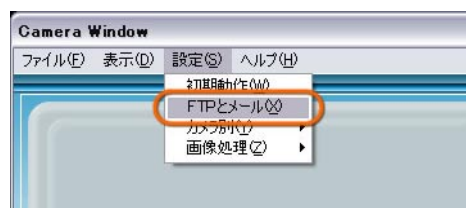
< HermesUSB の設定 >

ここでは、「ユーザー認証の設定」に関する部分の説明をしております。
その他の設定については、「6章 必要な『HermesUSB』の設定値」および「HermesUSB
取扱説明書」を参照して下さい。

『HermesSingle』および『HermesMulti』の場合も同様に設定を行います。
各環境に置き換えて読み進んで下さい。

Windowsの「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「HermesUSB Ver.2」-「HermesUSB」
を選択し『HermesUSB』を起動させます。

『HermesUSB』のメニューから「設定」-「FTPとメール」を選択します。



「画像とテキストの作成」タブを選択します。

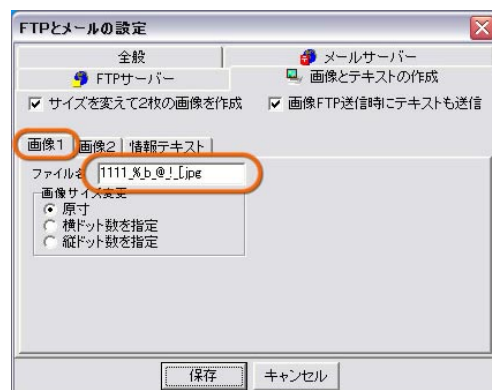
「画像1」タブを選択し、パソコン用の「ファイル名」を入力します。

「ファイル名」: 1111_%_b_@!_].jpg

この画像名は初期値として既に入力されています。

「1111」には画像付加文字列を入力します。 < HermesUSBWeb の設定 > P.16 参照

画像名の詳細は < 画像名について > P.19を参照して下さい。



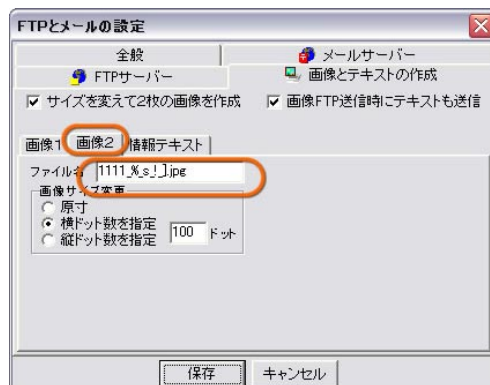
「画像2」タブを選択し、携帯用の「ファイル名」を入力します。

「ファイル名」: 1111_%_s_!_].jpg

この画像名は初期値として既に入力されています。

「1111」には画像付加文字列を入力します。 < HermesUSBWeb の設定 > P.16 参照

画像名の詳細は < 画像名について > P.19を参照して下さい。



「情報テキスト」タブを選択し、「テキスト本文」を入力します。
「OK」ボタンを押して設定を保存して下さい。

「テキスト本文」:

```
FileName_B="@camera@_b@_cyclic@_@alarm@_@serial@.jpg";  
date="@date@";  
AlarmNum=@alarm@;  
AlarmDate=new Array("@atime1@" ,"@atime2@" );
```

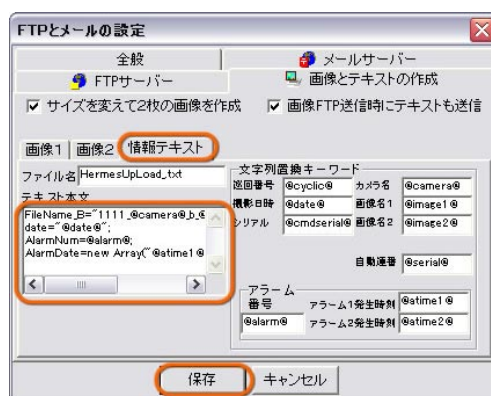
テキスト本文の初期値はユーザー認証を行わない場合の値が入力されています。
ユーザー認証を行うためには、以下の様に値を変更して下さい。

初期値: `FileName_B="@image@"`;

この値を変更する

認証時: `FileName_B="@camera@_b@_cyclic@_@alarm@_@serial@.jpg"`;

テキスト本文の詳細は <テキスト本文について> P.20 を参照して下さい。



以上で『HermesUSB』の設定は完了です。

実際に動作させ、ホームページにアクセスして確認します。
「2章 ホームページを見る」P. 21 へお進み下さい。

< 画像名について >

画像名は以下の様な文字列で構成されています。

当ホームページを動作させるには、この構成で設定を行う必要があります。

【例】パソコン用の画像

 <p>画像付加文字列 パスワード名ファイルに記述した文字列 【ユーザー認証設定例】P16を参照</p>	 <p>カメラ名 「HermesUSB」に設定したカメラ名</p>
 <p>画像の種別（パソコン用と携帯用） パソコン用は「b」、携帯用は「s」</p>	 <p>巡回番号 「0～3」の巡回番号</p>
 <p>アラームナンバー アラーム1の時の画像は「1」 アラーム2の時の画像は「2」 通常時の画像は「3」</p>	 <p>自動連番 アラーム時に自動的にふられる連番</p>

携帯用の場合は巡回番号を記述しません。

また自動連番のかわりに、アラーム発生時の画像判定用の値「】」（アラーム発生時には「0」、それ以降でアラームの時は「1」を返す値）を記述します。

【例】1111_%_b_!_[.jpg

各値の間には、「_」（アンダーバー）を記述して下さい。

画像名の設定方法については、「6章 必要な『HermesUSB』の設定」および「HermesUSB 取扱説明書」を参照して下さい。

< テキスト本文について >

テキスト本文にはホームページで使用する Javascript の変数を記述します。

テキスト本文の設定方法については、「HermesUSB 取扱説明書」を参照して下さい。

【パソコン用画像ファイル名の変数】

カメラ画像を表示する処理で使用される変数です。

ユーザー認証しない場合(初期値)

```
FileName_B= "@image1@";
```

ユーザー認証をする場合

```
FileName_B= "@camera@_b_@cyclic@_@alarm@_@serial@.jpg";
```

【撮影日時】

更新日時を表示する処理で使用される変数です。

```
date= "@date@";
```

【アラーム番号】

アラーム発生時の処理で使用される変数です。

```
AlarmNum=@alarm@;
```

【アラーム発生時刻】

アラーム発生時刻を表示する処理で使用される変数です。

```
AlarmDate=new Array( "@atime1@" , "@atime2@" );
```

2章 ホームページを見る

2 - 1 . ブラウザの設定

ホームページ『HermesUSBWeb』を見るには、ブラウザの設定をする必要があります。以下を参考にブラウザの設定を行って下さい。

ブラウザは「Internet Explorer5.0」以上をご使用下さい。

【Internet Explorer の設定】

Cookie (クッキー) の設定

画像の更新間隔などの設定を保存するために Cookie を許可する必要があります。

【Cookie の許可】

- (1)「Internet Explorer」のメニューから「ツール」-「インターネットオプション」を選択します。
- (2)「プライバシー」タブの「設定」を「既定(中)」にします。
- (3)「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。



JavaScript の設定

画像更新などの処理を動作させるために JavaScript を許可する必要があります。

【JavaScript の許可】

- (1)メニューの「ツール」-「インターネットオプション」を選択します。
- (2)「セキュリティ」タブの「インターネット」を選択して、レベルを「既定のレベル(中)」にします。
- (3)「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。

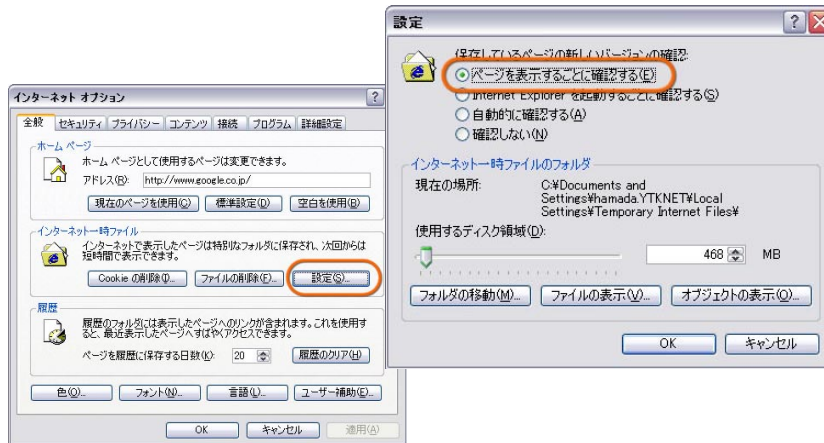


一時ファイルの更新設定

カメラ画像を更新させるためには一時ファイルを表示することに確認する必要があります。

【一時ファイルの更新設定】

- (1) メニューの「ツール」 - 「インターネットオプション」を選択します。
- (2) 「全般」タブの「インターネット一時ファイル」 - 「設定」ボタンをクリックします。
- (3) 「保存しているページの新しいバージョンの確認」の「ページを表示することに確認する」を選択します。
- (4) 「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。



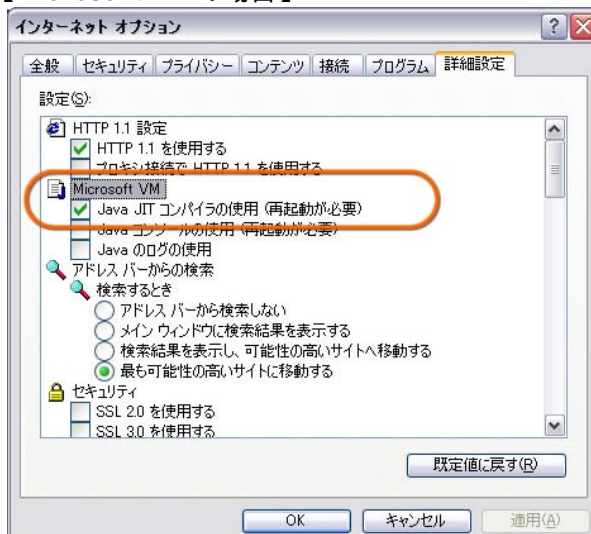
「Java」の確認(ユーザー認証を行う場合は必須)

ユーザー認証を行う設定にした場合には、Java アプレットが使用されます。Java アプレットを動作させるためには、「Java VM(Microsoft VM)」がインストールされている必要があります。

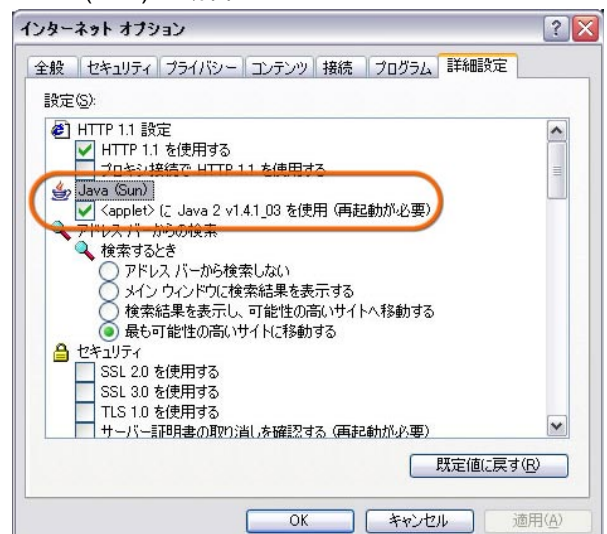
【「Java」の確認】

- (1) メニューの「ツール」 - 「インターネットオプション」を選択します。
- (2) 「詳細設定」タブを選択し、「Microsoft VM」の項目で「Java JIT コンパイラの使用(再起動が必要)」にチェックが入っている事を確認します。
もし「Microsoft VM」の項目がない場合は、「Java VM」をインストールする必要があります。Sun Microsystems のホームページ(<http://java.sun.com/getjava/ja/>)より「Java ソフトウェア」をダウンロードし、インストールして下さい。
インストールが完了したら、ブラウザを再起動して再度「詳細設定」タブを開き「Java(Sun)」の項目の「<applet>にJava2 vX.X.X_XX を使用(再起動が必要)」にチェックが入っている事を確認します。
v. X. X. X. XX にはバージョン番号が入ります。
- (4) 「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。

【Microsoft VM の場合】



【Java(Sun) の場合】

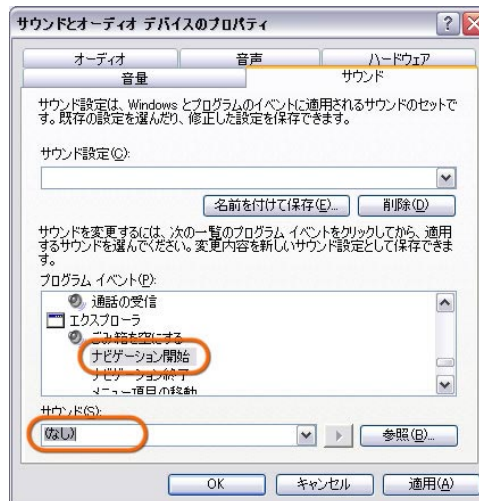


リロード時の音の消し方

音を出さず設定にしてある場合、リロード時にカッチっという音が鳴ります。それを消すための方法を以下に記します。

【リロード時の音を消したい場合(例 WindowsXP の場合)】

- (1) スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
- (2) 開いた「コントロールパネル」内の「サウンドとオーディオデバイス」をダブルクリックします。
Windows98 の場合は「サウンド」をダブルクリックします。
- (3) 「サウンド」タブの「プログラムイベント」から「エクスプローラー」の「ナビゲーション開始」を選択して「サウンド」を「なし」に設定します。
同様に「ナビゲーション終了」の設定も行います。
Windows98 の場合は「サウンド」タブの「音を鳴らす場面」で設定します。
- (4) 「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。



2 - 2 . ホームページの見方

『HermesUSB』を起動しFTPしたカメラ画像をホームページで見る手順を以下に記します。
『HermesSingle』および『HermesMulti』の場合も同様の手順で行います。

ブラウザは「Internet Explorer5.0」以上をご使用下さい。
『HermesUSB』の詳細については「HermesUSB 取扱説明書」を参照して下さい。

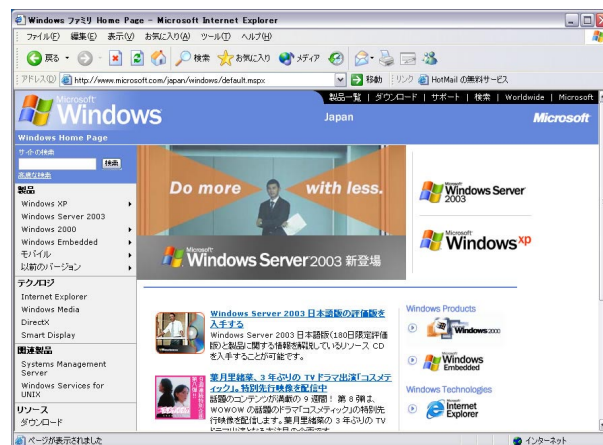
【手順】

Windowsの「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「HermesUSB Ver.2」-「HermesUSB」を選択して、『HermesUSB』を起動します。
「ネット配信状況」ボタンをクリックして、カメラ画像がFTPされている事を確認して下さい。



Windowsの「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「Internet Explorer」を選択し、ブラウザを起動します。

デスクトップ上に「Internet Explorer」のアイコンがある場合は、それをダブルクリックするとブラウザを起動できます。



ブラウザの「アドレス」に設置したホームページ『HermesUSBWeb』のURLを入力し、「移動」ボタンを押します。
(例) <http://www.〇〇〇.ne.jp/~xxx/hu2/index.htm>



ホームページ『HermesUSBWeb』が表示されます。
カメラ画像が更新されている事を確認して下さい。



ホームページの画面説明については、「3章 パソコン用ページの画面構成」P.26を参照して下さい。

3章 パソコン用ページの画面構成

パソコン用のホームページの構成について以下に記します。

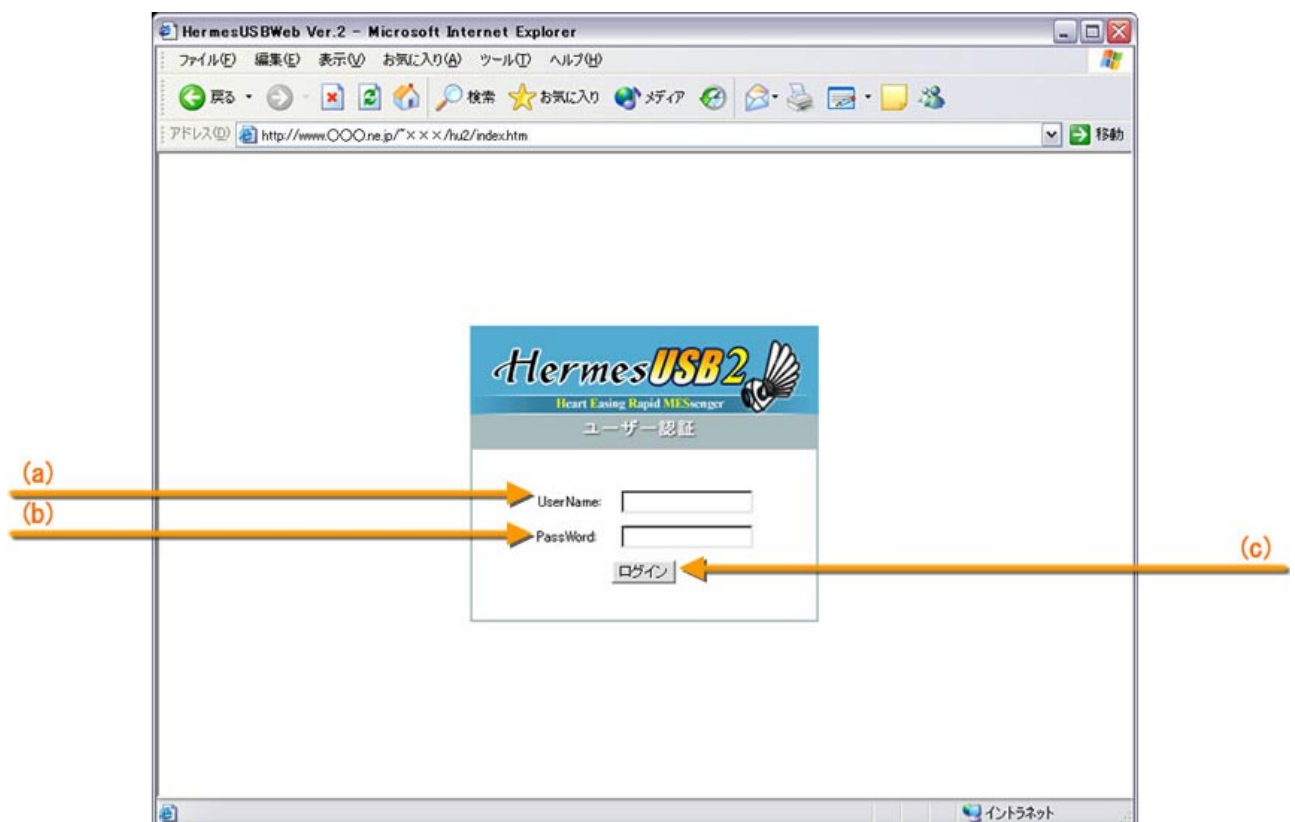
3 - 1 . ユーザー認証ページ

ユーザー認証を行う設定にした場合、以下の様な認証画面が表示されます。

ユーザー認証を行わない設定にした場合は表示されません。

設定については「1 - 7 . ユーザー認証の設定」P. 15 を参照して下さい。

Java アプレットを使用しておりますので、「2 - 1 . ブラウザの設定」P. 21 を参照し、Java の設定を行って下さい。



(a) UserName

設定した「ユーザー名」を入力します。
初期ユーザー名は「**guest**」です。

(b) Password

設定した「パスワード」を入力します。
初期パスワードは「**12345**」です。

(c) ログイン

入力した「ユーザー名」と「パスワード」でログインします。

3 - 2 . 通常画像ページ

『HermesUSB』で F T Pされたカメラ画像を表示します。

アラームが発生した場合には、画像枠の色が変化しアラームメッセージが表示されます。

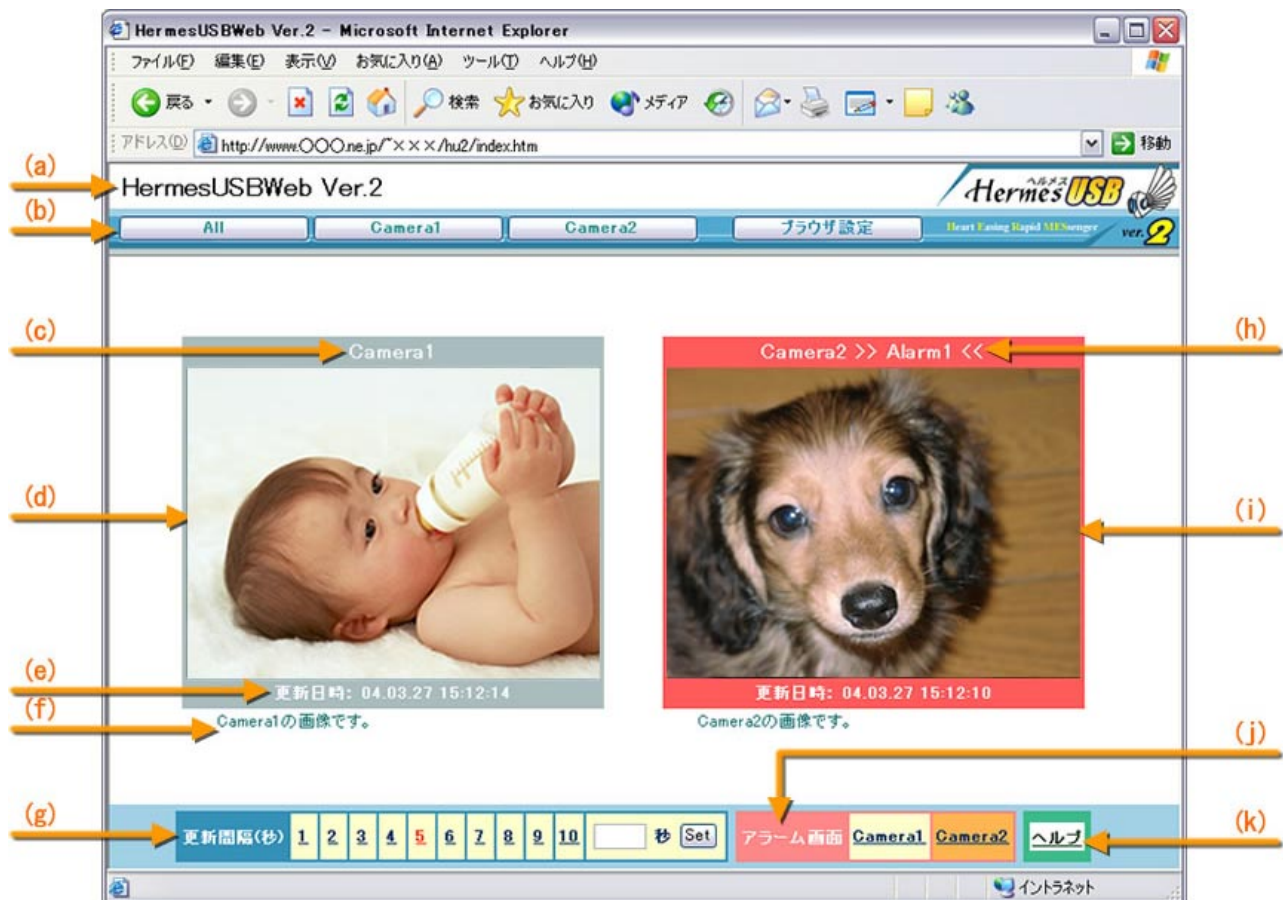
『HermesUSB』の「通常のメール」「アラーム1メール」「アラーム2メール」の設定（『HermesUSB 取扱説明書』参照）で、本文に以下のようなURL が記述してあります。パソコンでメールを受け取った際に、この本文中のURL をクリックすると通常画像ページを表示する事が出来ます。

【初期値】

http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/index.htm

初期値の赤色の部分(www.hogehoge.jp/~your_id)をお客様のホームページアドレスに変更してご利用下さい。

アラーム画像ページを閲覧したい場合は、図(j)の各リンクをクリックして下さい。



(a) ページタイトル

コンテンツのタイトル名を表示します。

(b) 画面切り替えボタン

「All」ボタン ... 2台のカメラ画像を同時表示します。

「Camera1」ボタン ... Camera1のカメラ画像を表示します。

「Camera2」ボタン ... Camera2のカメラ画像を表示します。

「ブラウザ設定」ボタン ... ブラウザの設定方法を表示します。

ボタン名は初期設定値のものでず。

(c) カメラ名

通常画像を表示している時は、各カメラ名を表示します。

(d) 通常時カメラ画像

通常時のカメラ画像を表示します。
設定した更新間隔【(g)参照】で画像は更新されます。
カメラが未使用の場合には「未使用」画像を表示します。
カメラが停止中の場合には「停止中」画像を表示します。
クリックすると原寸画像ウィンドウを表示します。



【原寸画像ウィンドウ】

F T Pされたカメラ画像を原寸で表示します。
通常画像ページでは横320 x 縦240の固定サイズで表示されます。それ以上のサイズでF T Pしている場合このウィンドウで原寸表示する事が可能です。

(e) 更新日時

カメラ画像の更新日時を表示します。

(f) コメント

カメラ画像についてのコメントを表示します。

(g) 更新間隔 (秒)

1 ~ 10 までの各数字をクリックすると、その更新間隔が設定されます。
11 秒以上の更新間隔にしたい場合は、入力欄に半角数字で入力し「Set」ボタンをクリックして下さい。

(h) アラームメッセージ

アラームが発生した時は、アラームメッセージを表示します。
アラーム1・アラーム2それぞれのメッセージを表示します。
アラームが終了するとカメラ名表示【(c)参照】に戻ります。

(i) アラーム時カメラ画像

アラーム時のカメラ画像を表示します。
設定した更新間隔【(g)参照】で画像は更新されます。
アラームが発生している間は、画像枠の色が変わります。
クリックすると原寸画像ウィンドウを表示します。【(d)参照】

(j) アラーム画面

クリックすると各カメラのアラーム画像ページを表示します。
アラームが発生すると背景がオレンジ色に点滅します。
点滅はアラーム画像ページを表示するまで継続されます。

(k) ヘルプ

クリックするとヘルプウィンドウを表示します。

3 - 3 . アラーム画像ページ

各カメラのアラーム発生時の画像を表示します。

アラーム 1 とアラーム 2 で最後に発生した側の画像枠の色が変わります。



(a) カメラ名

カメラ名を表示します。

(b) アラーム名

アラーム名を表示します。

(c) アラーム画像

アラーム発生時の最初の画像を表示します。
次にアラームが発生するまで更新はされません。

(d) 発生日時

アラーム発生日時を表示します。

(e) 監視間隔(秒)

アラーム発生状況を確認する間隔を設定します。
1 ~ 10 までの各数字をクリックすると、その更新間隔が設定されます。
11 秒以上の更新間隔にしたい場合は、入力欄に半角数字で入力し「Set」ボタンをクリックして下さい。

(f) アラーム名 (最後に発生した側)

最後に発生した側のアラーム名は色が変わります。

(g) アラーム画像 (最後に発生した側)

最後に発生した側のアラーム画像は枠の色が変わります。

(h) ヘルプ

クリックするとヘルプウィンドウを表示します。

(i) 「閉じる」ボタン

クリックするとウィンドウを閉じます。

4章 携帯用ページの画面構成

携帯用のWebページについて以下に記します。

携帯用のアドレスにアクセスすると、以下で説明するページを閲覧する事が出来ます。

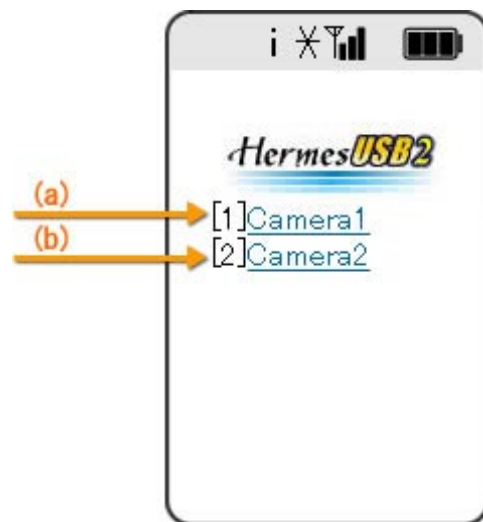
【アドレス例】http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/i/index.htm

初期値の赤色の部分(www.hogehoge.jp/~your_id)をお客様のホームページアドレスに変更してご利用下さい。

4 - 1 . トップページ

カメラ選択ページです。

閲覧したいカメラを選択して下さい。



(a)「Camera1」リンク

選択すると「Camera1」の「通常画像」ページを表示します。

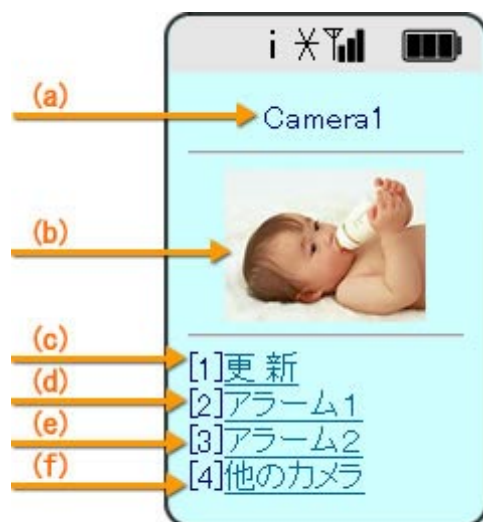
(b)「Camera2」リンク

選択すると「Camera2」の「通常画像」ページを表示します。

4 - 2 . 通常画像ページ

通常時のカメラ画像を表示するページです。

ページを更新すると最新の画像を表示します。



(a) カメラ名

カメラ名を表示します。

(b) 通常時カメラ画像

通常時のカメラ画像を表示します。

(c)「更新」リンク

選択すると最新の画像を表示します。

(d)「アラーム1」へのリンク

選択すると「アラーム1」ページを表示します。

(e)「アラーム2」へのリンク

選択すると「アラーム2」ページを表示します。

(f)「他のカメラ」へのリンク

他のカメラページを表示します。

ダイレクトキー機能を使用しています。
[]内の数値に対応したダイヤルボタンを押すと、その項目を選択できます。

4 - 3 . アラーム画像ページ

アラーム発生時のカメラ画像を表示するページです。

『HermesUSB』の「アラーム1メール」及び「アラーム2メール」の設定（『HermesUSB 取扱説明書』参照）で、本文に以下のようなURLが記述してあります。携帯でメールを受け取った際に、この本文中のURLを選択すると各ページを表示する事が出来ます。

【初期値】

アラーム1メール：http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/i/@camera@_@alarm@.htm

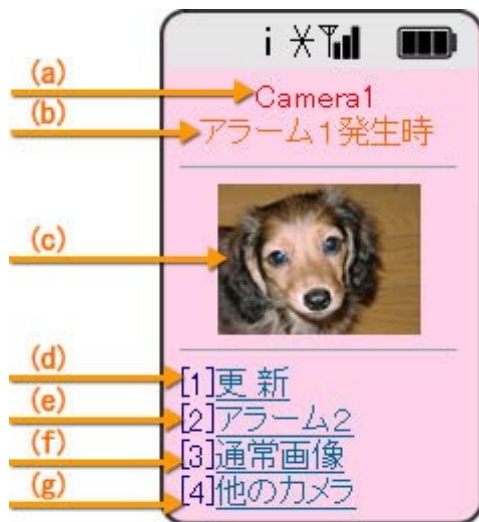
初期値の赤色の部分(www.hogehoge.jp/~your_id)をお客様のホームページアドレスに変更してご利用下さい。

変数「@camera@」にはカメラ名が入ります。(Camera1, Camera2)

変数「@alarm@」にはアラームナンバーが入ります。(通常時：3, アラーム1：1, アラーム2：2)

変数についての詳細は『HermesUSB 取扱説明書』を参照して下さい。

アラーム発生時の画像ページ



ダイレクトキー機能を使用しています。
[]内の数値に対応したダイヤルボタンを押すと、その項目を選択できます。

(a) カメラ名

カメラ名を表示します。

(b) アラーム名

アラーム名を表示します。

(c) アラーム時のカメラ画像

アラーム発生時のカメラ画像を表示します。

(d) 「更新」リンク

選択すると「アラーム時の最新画像ページ」(P. 32 参照)を表示します。

(e) 「他のアラーム」へのリンク

現在表示しているアラームと異なるアラームページを表示します。

図の場合はアラーム2のページを表示します。

(f) 「通常画像」へのリンク

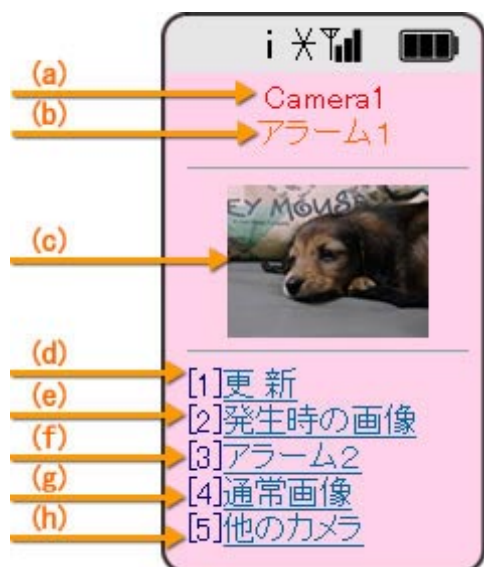
「通常画像ページ」(P. 30 参照)を表示します。

(g) 「他のカメラ」へのリンク

他のカメラのページを表示します。

図の場合は、「Camera2」のページを表示します。

アラーム時の最新画像ページ



ダイレクトキー機能を使用しています。
[]内の数値に対応したダイヤルボタンを押すと、その項目を選択できます。

(a) カメラ名

カメラ名を表示します。

(b) アラーム名

アラーム名を表示します。

(c) アラーム時のカメラ画像

アラーム時の最新画像を表示します。

(d) 「更新」リンク

選択するとアラーム時の最新画像が更新されます。

(e) 「発生時の画像」リンク

「アラーム発生時の画像ページ」(P. 31 参照)を表示します。

(f) 「他のアラーム」へのリンク

現在表示しているアラームと異なるアラームページを表示します。

図の場合はアラーム2のページを表示します。

(g) 「通常画像」へのリンク

通常画像ページを表示します。

(h) 「他のカメラ」へのリンク

他のカメラのページを表示します。

図の場合は、「Camera2」のページを表示します。

5章 ファイル構成

Webソースのファイル構成を以下に記します。

【hu2 フォルダ下】

hu2	
camera	カメラ画像格納フォルダ (カメラ画像をFTPする場所)
guest	ユーザー認証用フォルダ
i	携帯用ページ格納フォルダ
image	ページで使用する画像格納フォルダ
all.htm	通常画像表示ページフレーム (2台のカメラ画像同時表示) [html]
alm_global.js	アラーム画像ページのグローバル変数 [Javascript]
alm_index.htm	アラーム画像ページのトップフレーム [html]
alm_main1.htm	アラーム画像ページの画像表示用フレーム (Camera1) [html]
alm_main2.htm	アラーム画像ページの画像表示用フレーム (Camera2) [html]
alm_main.htm	アラーム画像ページのカメラ選択判定用フレーム [html]
alm_movie.htm	アラーム画像ページの画像表示ページ [html]
alm_movie.js	アラーム画像ページの原寸画像表示スクリプト [Javascript]
alm_ref1.htm	アラーム画像ページの用画像更新処理 (Camera1) [html]
alm_ref2.htm	アラーム画像ページの用画像更新処理 (Camera2) [html]
alm_refresh.js	アラーム画像ページの画像更新スクリプト [Javascript]
alm_setup.htm	アラーム画像ページの更新間隔設定ページ [html]
alm_setup.js	アラーム画像ページの更新間隔設定スクリプト [Javascript]
alm_top.htm	アラーム画像ページのカメラ名表示ページ [html]
brzset.htm	ブラウザ設定方法説明ページ [html]
cam1.htm	通常画像ページのページフレーム (Camera1) [html]
cam2.htm	通常画像ページのページフレーム (Camera2) [html]
check.js	直リンク対策スクリプト [Javascript]
cookie.js	Cookie設定処理スクリプト [Javascript]
define.js	初期設定値ファイル [Javascript]
define.txt	初期設定値ファイル [text]
err.htm	エラー表示ページ [html]
global.js	通常画像ページのグローバル変数 [Javascript]
help.htm	ヘルプページ [html]
HermesPassApplet.class	ユーザー認証処理アプレット [JavaApplet]
imgwin.htm	原寸画像表示ページ [html]
imgwin.js	原寸画像表示スクリプト [Javascript]
index2.htm	通常画像ページのトップフレーム [html]
index.htm	インデックスフレーム [html]
init.js	ページ初期化处理 [Javascript]
init_value.js	情報ファイル変数の初期化 [Javascript]
main.htm	アプレット読み込みページ [html]
movie.js	通常画像ページの原寸画像表示スクリプト [Javascript]
movie_all.htm	通常画像ページの画像表示ページ (2台のカメラ同時表示) [html]
movie_cam1.htm	通常画像ページの画像表示ページ (Camera1) [html]
movie_cam2.htm	通常画像ページの画像表示ページ (Camera2) [html]
ref_all.htm	通常画像ページの画像更新処理 (2台のカメラ同時表示) [html]
ref_cam1.htm	通常画像ページの画像更新処理 (Camera1) [html]
ref_cam2.htm	通常画像ページの画像更新処理 (Camera2) [html]
refresh.js	通常画像ページの画像更新スクリプト [Javascript]
setup.htm	通常画像ページの更新間隔設定ページ [html]
setup.js	通常画像ページの更新間隔設定スクリプト [Javascript]
top.htm	通常画像ページのタイトル表示ページ [html]
top.js	通常画像ページの表示画面切り替え処理 [Javascript]

【カメラ画像格納フォルダ下】

camera	
1111_Camera1_s_1_0.jpg	—— 携帯用のアラーム1発生時の初期画像 (Camera1)
1111_Camera1_s_1_1.jpg	—— 携帯用のアラーム1初期画像 (Camera1)
1111_Camera1_s_2_0.jpg	—— 携帯用のアラーム2発生時の初期画像 (Camera1)
1111_Camera1_s_2_1.jpg	—— 携帯用のアラーム2初期画像 (Camera1)
1111_Camera1_s_3_0.jpg	—— 携帯用の通常時初期画像 (Camera1)
1111_Camera2_s_1_0.jpg	—— 携帯用のアラーム1発生時の初期画像 (Camera2)
1111_Camera2_s_1_1.jpg	—— 携帯用のアラーム1初期画像 (Camera2)
1111_Camera2_s_2_0.jpg	—— 携帯用のアラーム2発生時の初期画像 (Camera2)
1111_Camera2_s_2_1.jpg	—— 携帯用のアラーム2初期画像 (Camera2)
1111_Camera2_s_3_0.jpg	—— 携帯用の通常時初期画像 (Camera2)

『HermesMulti』よりFTPされるカメラ画像(*.jpg)・情報ファイル(*.conf)ファイルを格納するディレクトリです。
初期は携帯用のデフォルト画像が格納されています。

【ユーザー名フォルダ下】

guest	—— ユーザー名フォルダ
12345.txt	—— パスワード名ファイル

ユーザー認証で使用するフォルダです。
このフォルダ下はユーザー名・パスワードの初期サンプル設定がされています。
ユーザー名・パスワードについては「1 - 7 . ユーザー認証の設定」P.15 を参照して下さい。

【携帯用ページ格納フォルダ下】

i	
Camera1_1.htm	—— 「Camera1」の「Alarm1」発生時の画像表示ページ [html]
Camera1_1_1.htm	—— 「Camera1」の「Alarm1」最新画像表示ページ [html]
Camera1_2.htm	—— 「Camera1」の「Alarm2」発生時の画像表示ページ [html]
Camera1_2_1.htm	—— 「Camera1」の「Alarm2」最新画像表示ページ [html]
Camera1_3.htm	—— 「Camera1」の通常画像表示ページ [html]
Camera2_1.htm	—— 「Camera2」の「Alarm1」発生時の画像表示ページ [html]
Camera2_1_1.htm	—— 「Camera2」の「Alarm1」最新画像表示ページ [html]
Camera2_2.htm	—— 「Camera2」の「Alarm2」発生時の画像表示ページ [html]
Camera2_2_1.htm	—— 「Camera2」の「Alarm2」最新画像表示ページ [html]
Camera2_3.htm	—— 「Camera2」の通常画像表示ページ [html]
index.htm	—— トップページ (カメラ選択ページ) [html]
title.jpg	—— タイトル画像 [JPEG]

携帯で閲覧する用のページが格納されているディレクトリです。

【ページで使用する画像格納フォルダ下】

image	
alm_btn2.gif	—— 通常画像ページで使用する「アラーム画面」リンクの背景画像 (アラーム発生時)
alm_btn.gif	—— 通常画像ページで使用する「アラーム画面」リンクの背景画像 (アラーム未発生時)
help_1.jpg	—— ヘルプページで使用する画像
help_2.jpg	—— ヘルプページで使用する画像
help_3.jpg	—— ヘルプページで使用する画像
logo.gif	—— ユーザー認証ページで使用するロゴ画像
NotHap.gif	—— アラーム画像ページで使用する「未発生」画像
NotSet.gif	—— 通常画像ページで使用する「未使用」画像
NowLoading.gif	—— 通常画像ページで使用する「読み込み中」画像
spacer.gif	—— 透明画像
Stop.gif	—— 通常画像ページで使用する「停止中」画像
top_back.gif	—— タイトルページで使用する背景画像
top_r1_c2.gif	—— タイトルページで使用するロゴ画像

各ページで使用する画像ファイルが格納されているディレクトリです。

6章 必要な『HermesUSB』の設定値

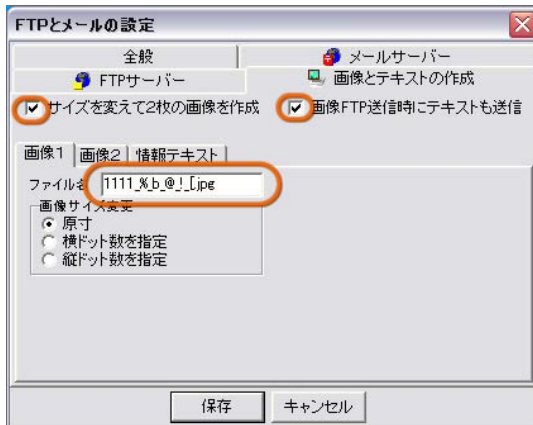
『HermesUSBWeb』を動作させるために必要とされる『HermesUSB』の設定を以下に記します。
『HermesSingle』および『HermesMulti』の場合も同様の設定が必要となります。

ここでは重点項目のみを挙げています。その他の設定についての詳細は、各取扱説明書を参照して下さい。

「FTP とメール」の内容

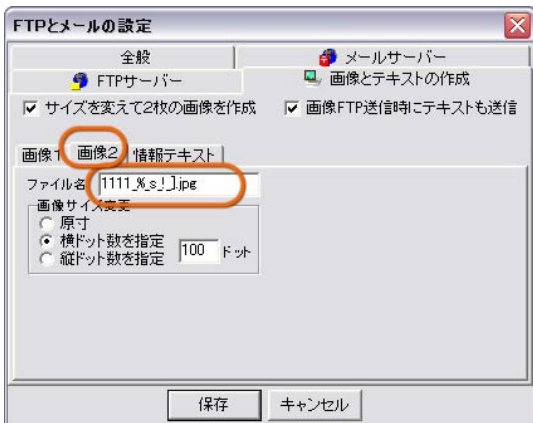
「HermesUSB」のメニューから「設定(S)」-「FTPとメール(X)」を選択してFTPとメールの設定ダイアログを開き、下記「画像とテキストの作成」タブの設定を行って下さい。

【画像とテキストの作成】タブ



(画像1の設定)

- ・「サイズを変えて2枚の画像を作成」のチェック
- ・「画像FTP送信時にテキストも送信」のチェック
- ・「ファイル名」(パソコン用): 1111_%b_@!_[.jpg
「1111」の部分は変更可能。
それ以外の文字列は必須。



(画像2の設定)

- ・「ファイル名」(携帯用): 1111_%b_@!_[.jpg
「1111」の部分は変更可能。
それ以外の文字列は必須。
- ・「画像サイズの変更」: 携帯で表示できるサイズ



(情報テキストの設定)

- ・「ファイル名」: HermesUpLoad_.txt
- ・「テキスト本文」:

```

FileName_B= " @image1@ ";
date= " @date@ ";
AlarmNum=@alarm@;
AlarmDate=new Array(" @atime1 ", " @atime2@ ");

```

「@image@」はユーザー認証を行う場合は、変更する必要があります。「1-7.ユーザー認証の設定」P.15 参照。
- ・文字列置換キーワード

巡回番号: @cyclic@	カメラ名: @camera@
撮影日時: @date@	シリアル: @cmdserial@
画像名1: @image1@	画像名2: @image2@
自動連番: @serial@	アラーム番号: @alarm@
アラーム1発生時刻: @atime1@	
アラーム2発生時刻: @atime2@	

メールの送信を行う場合

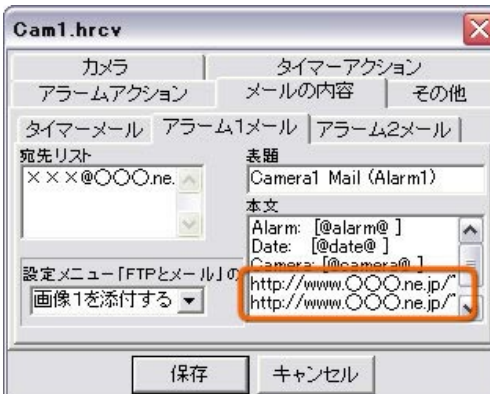
「HermesUSB」のメニューから「設定(S)」-「カメラ別(Y)」-「Camera1」もしくは「Camera2」を選択してカメラ設定ダイアログを表示し、下記「メール内容」タブの設定を行って下さい。

【タイマーメール】タブ



- ・「本文」のホームページへのリンク
http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/index.htm
http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/i/@camra@_@alarm.htm
「www.hogehoge.jp/~your_id」の部分は、ご利用のホームページアドレスに変更して下さい。

【アラーム1メール】タブ



- ・「本文」のホームページへのリンク
http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/index.htm
http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/i/@camra@_@alarm.htm
「www.hogehoge.jp/~your_id」の部分は、ご利用のホームページアドレスに変更して下さい。

【アラーム2メール】タブ



- ・「本文」のホームページへのリンク
http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/index.htm
http://www.hogehoge.jp/~your_id/hu2/i/@camra@_@alarm.htm
「www.hogehoge.jp/~your_id」の部分は、ご利用のホームページアドレスに変更して下さい。

7章 テクニカルサポート

よくあるご質問については、弊社ホームページの「Q&A」に掲載されておりますので参考にして下さい。

「HermesUSBWeb」に関する技術的なお問い合わせは、弊社ホームページの「お問い合わせ」フォーム及び下記メールアドレスにお願いします。

【Hermes(ヘルメス)ホームページURL】

<http://www.ikoyo.co.jp/hermes/>

【お問い合わせ先】

E-Mail: hermes@ikoyo.co.jp

本Webソースの流用及び本マニュアルの複写・転用を行うことを禁止します。
本マニュアルの内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。
本マニュアルに掲載した画像等は、実際のものとは一部異なる場合がありますので、御了承下さい。
本マニュアルに掲載したカメラ画像及び携帯画面は、合成加工したものであり実際の画像とは異なります。
記載されている商品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。

初版 2004年 4月

横井通信工業株式会社

〒227-0053 横浜市青葉区さつきが丘6-16
TEL:045-971-2241 FAX:045-978-1231
E-Mail:hermes@ikoyo.co.jp
URL:<http://www.ikoyo.co.jp>